

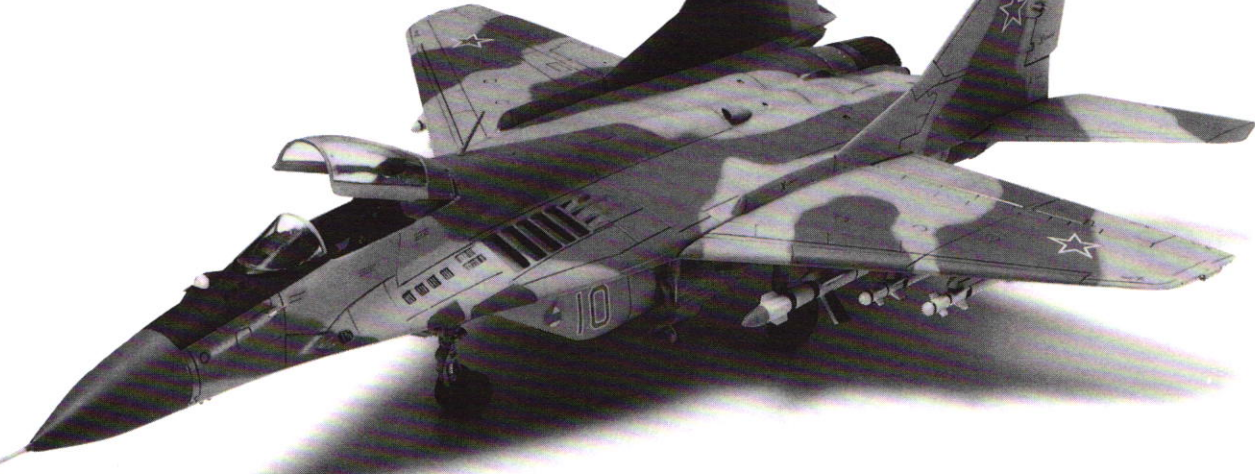
MIKOYAN MiG-29

FULCRUM



1/72 ウォーバードコレクションNO.4

ミコヤンMiG-29ファルクラム



★このキットのプラスチック部品及びマークはイタリア・イタレリ社の製品です。

1986年7月、ソビエト空軍機のフィンランド親善訪問は西側諸国で大きな話題となりました。なぜならこれが新鋭戦闘機MiG-29ファルクラムの西側初公開だったからです。偵察衛星からの写真でその存在はすでに知られていましたが、この訪問でその姿が明らかになったのです。ここではエンジンが泥や雪などを吸い込むのを防ぐために滑走中にエアインテークを閉じ、機体上面のルーバーから空気を取り入れるという独特の機構が目目されました。しかしファルクラムの戦闘機としての性能が明らかになるにはあと2年待つ必要がありました。1988年9月にファルクラムはイギリスで行われたファーンボロ国際航空ショーにソビエト戦闘機として初めて参加。離陸直後の宙返りや、垂直に上昇しながらスピードを落としてそのまま空中に停止するテイル・スライドなど、圧倒的なまでのデモフライトを披露したのです。それまでソビエトの戦闘機開発はアメリカをはじめとする西側諸国から一歩遅

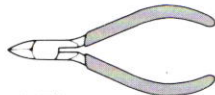
れているといわれてきました。しかしF-14トムキャットやF-15イーグルのソビエト流アレンジともいえる洗練された機体と、推力が機体重量を上回る強力な2基のターボファンエンジンによる高い機動性は西側諸国に大きなショックを与えたのです。その後もファルクラムは情報公開を進める旧ソビエト政府の方針のもと、各国の航空ショーに積極的に参加します。またこれには輸出のためのセールス活動という意味あいもこめられていました。F-16ファイティングファルコンやF/A-18ホーネットに匹敵する高性能と、それよりかなり安いといわれる低価格でファルクラムは旧ソビエトの“外貨獲得のエース”となっていたのです。現在ファルクラムは東側諸国を中心に十数ヶ国で使用され、さらに使用国が増えることが予想されています。また、ドイツでは東西統一後も主力戦闘機として重要な位置を占めており、今後は社会体制の枠を超えたベストセラー戦闘機に成長していくことでしょう。



★お買い求めの際、または組み立ての前には必ずキットの内容をお確かめ下さい。
★組み立てに入る前に、説明図を最後までよく見て、塗装や加工のポイント、全体の流れをつかんで下さい。
★接着剤、塗料は、必ずプラスチック用をお使い下さい。(別売)
★接着剤や塗料を使用する際は、十分換気に気をつけて下さい。
★より確実な組上りのために、部品の合いや取り付け位置を確かめるなど仮組みをしてから接着して下さい。

〈使用する工具〉

ニッパー



接着剤(プラスチック用)



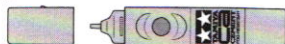
ピンセット



ナイフ



瞬間接着剤



★この他にも、ピンバイス(キリ)、セロファンテープを用意して下さい。

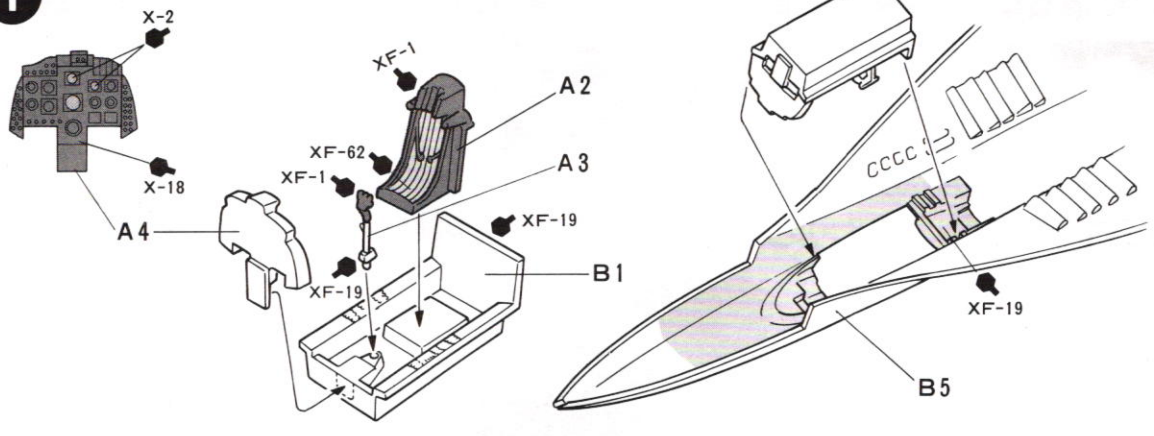
●これは塗装指示のマークです。

全体の塗装はP 5.6のマーキングページを参考にして下さい。各部の塗装指示はすべてタミヤカラー(エナメル塗料、アクリル塗料、ペイントマーカー、タミヤスプレーカラー)の色名で指示しました。

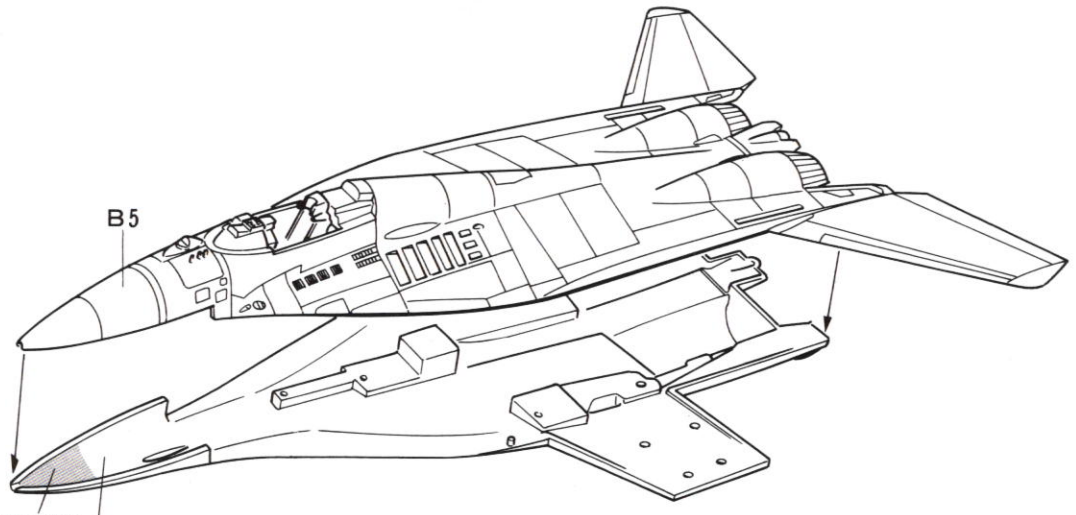
★塗料は必ずプラスチックモデル用塗料をお使い下さい。

● X-1	ブラック
● X-2	ホワイト
● X-7	レッド
● X-10	ガンメタル
● X-11	クロームシルバー
● X-18	セミグロスブラック
● XF-1	フラットブラック
● XF-5	フラットグリーン
● XF-16	フラットアルミ
● XF-19	スカイグレイ
● XF-22	RLMグレイ
● XF-24	ダークグレイ
● XF-66	ライトグレイ

1



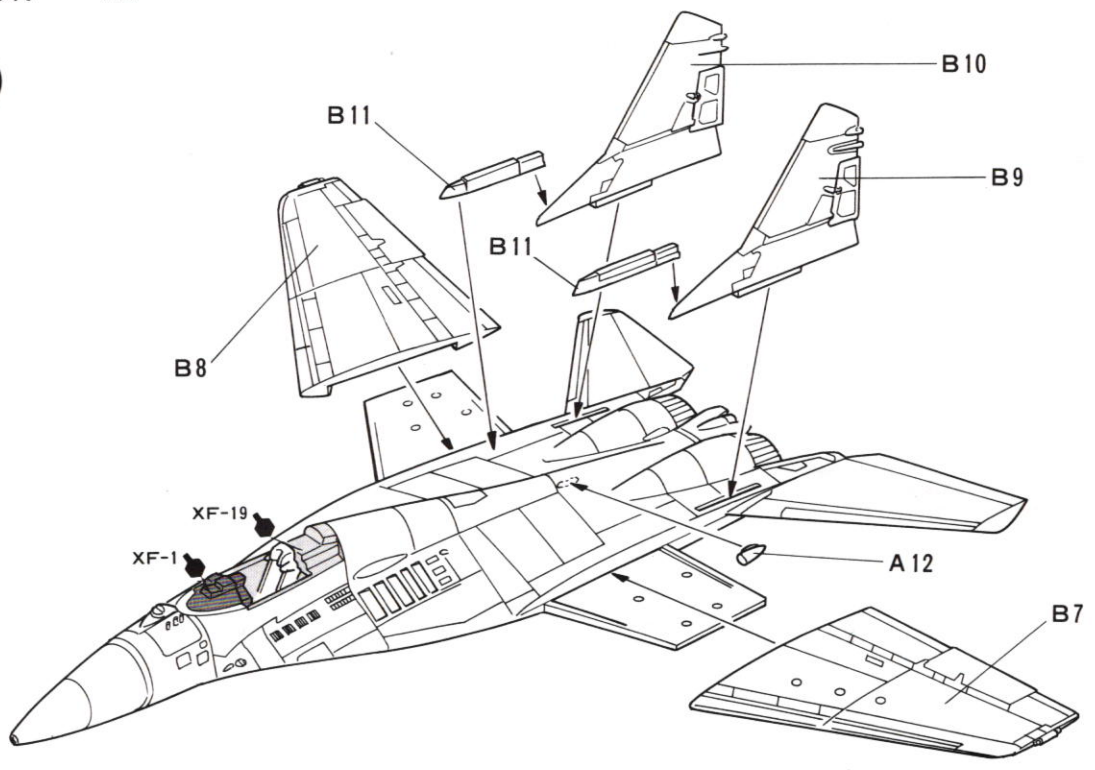
2



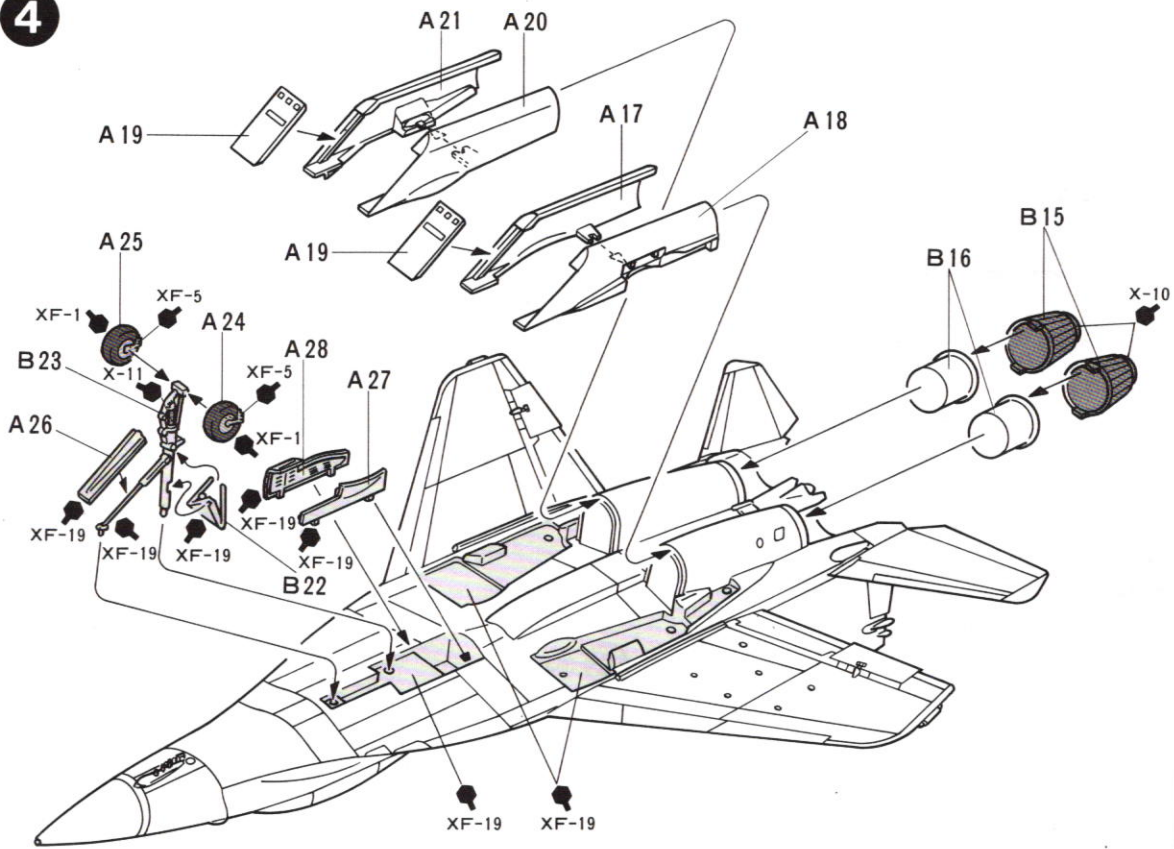
★機首内に粘土等のオモリ約10gをとりつけます。

A6

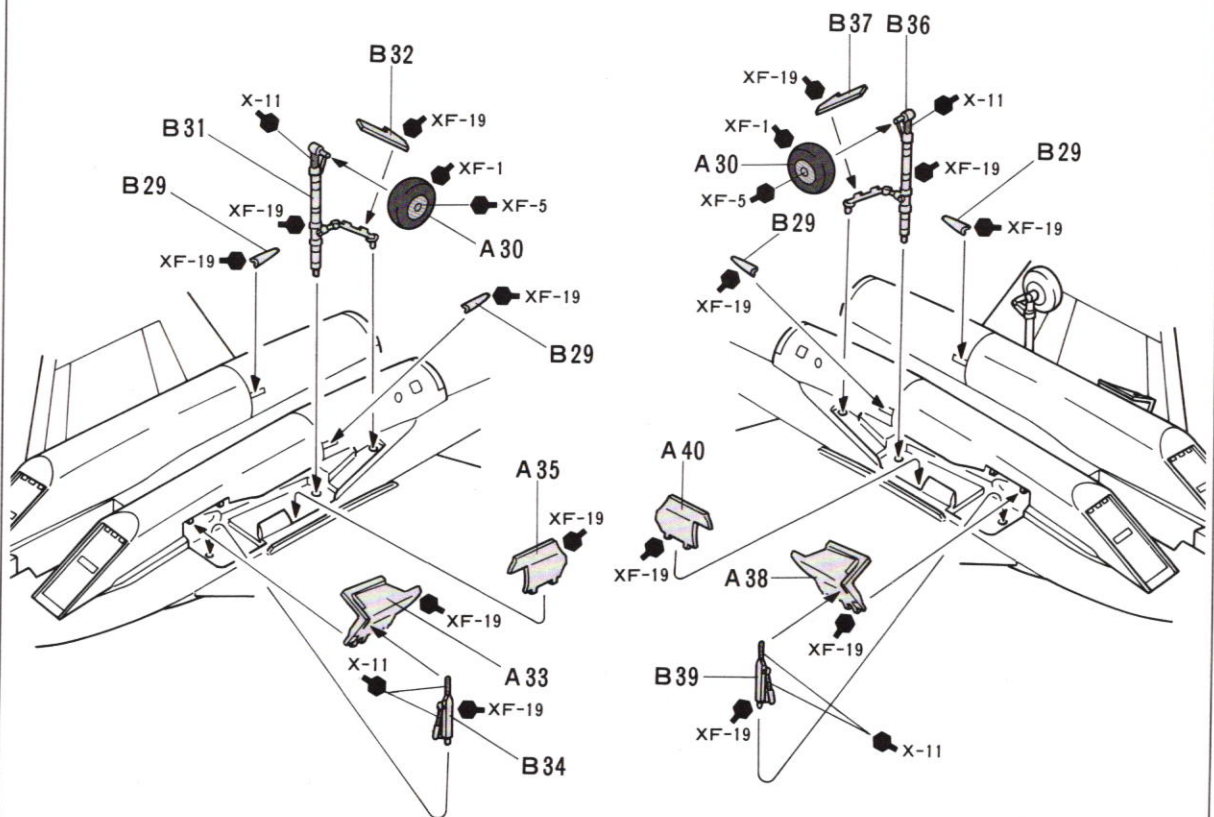
3



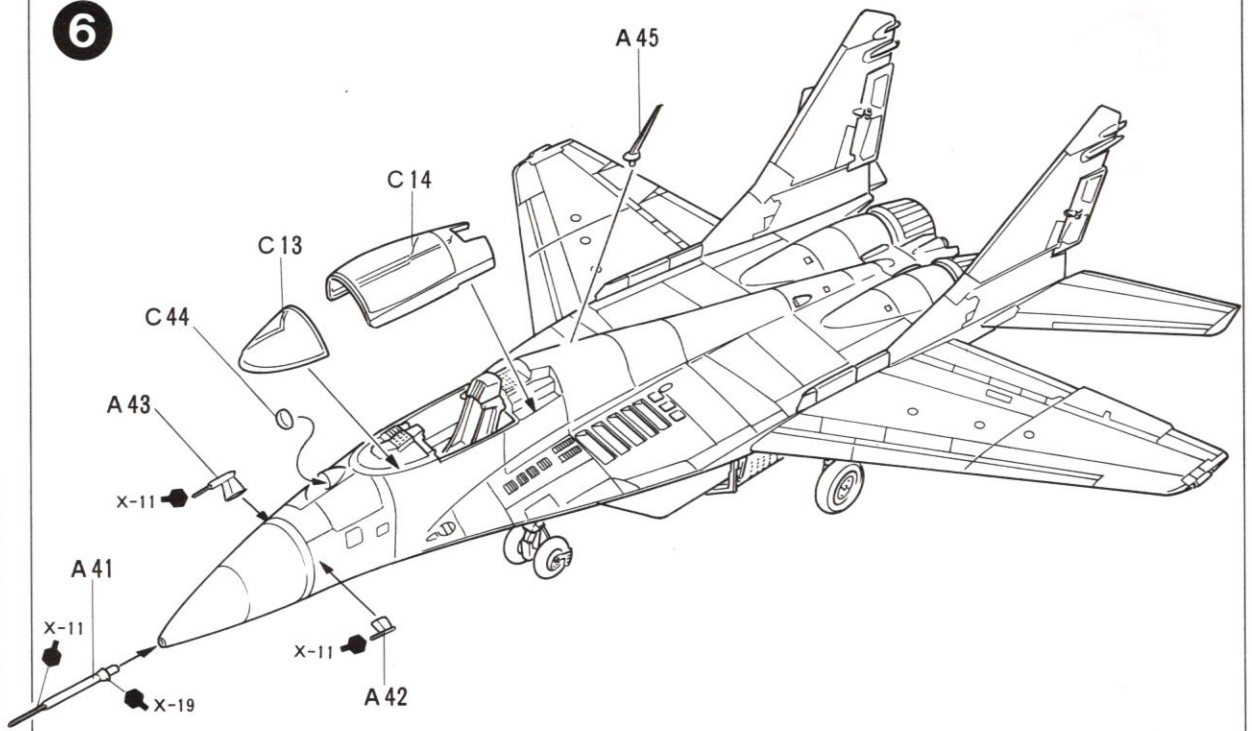
4



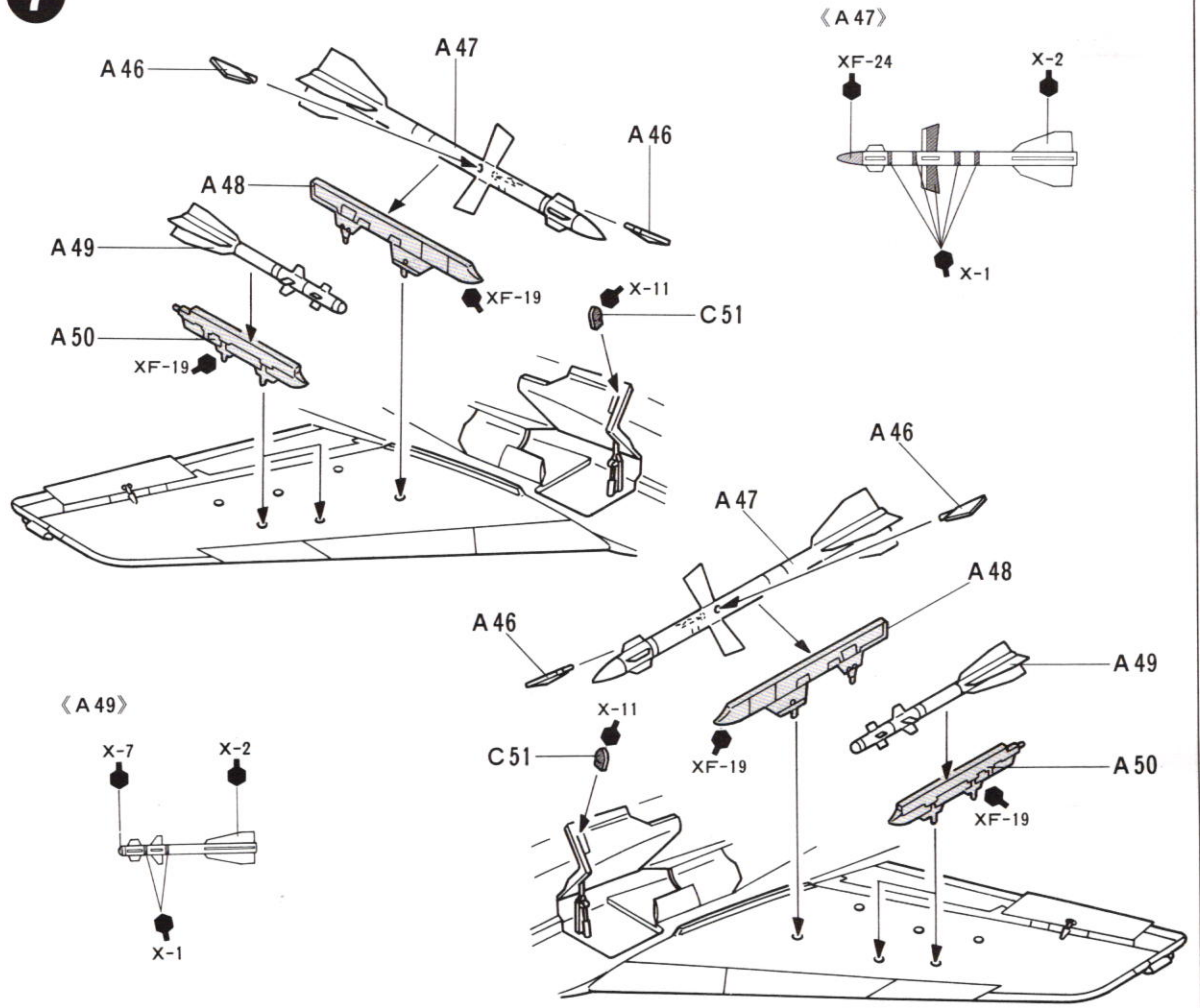
5

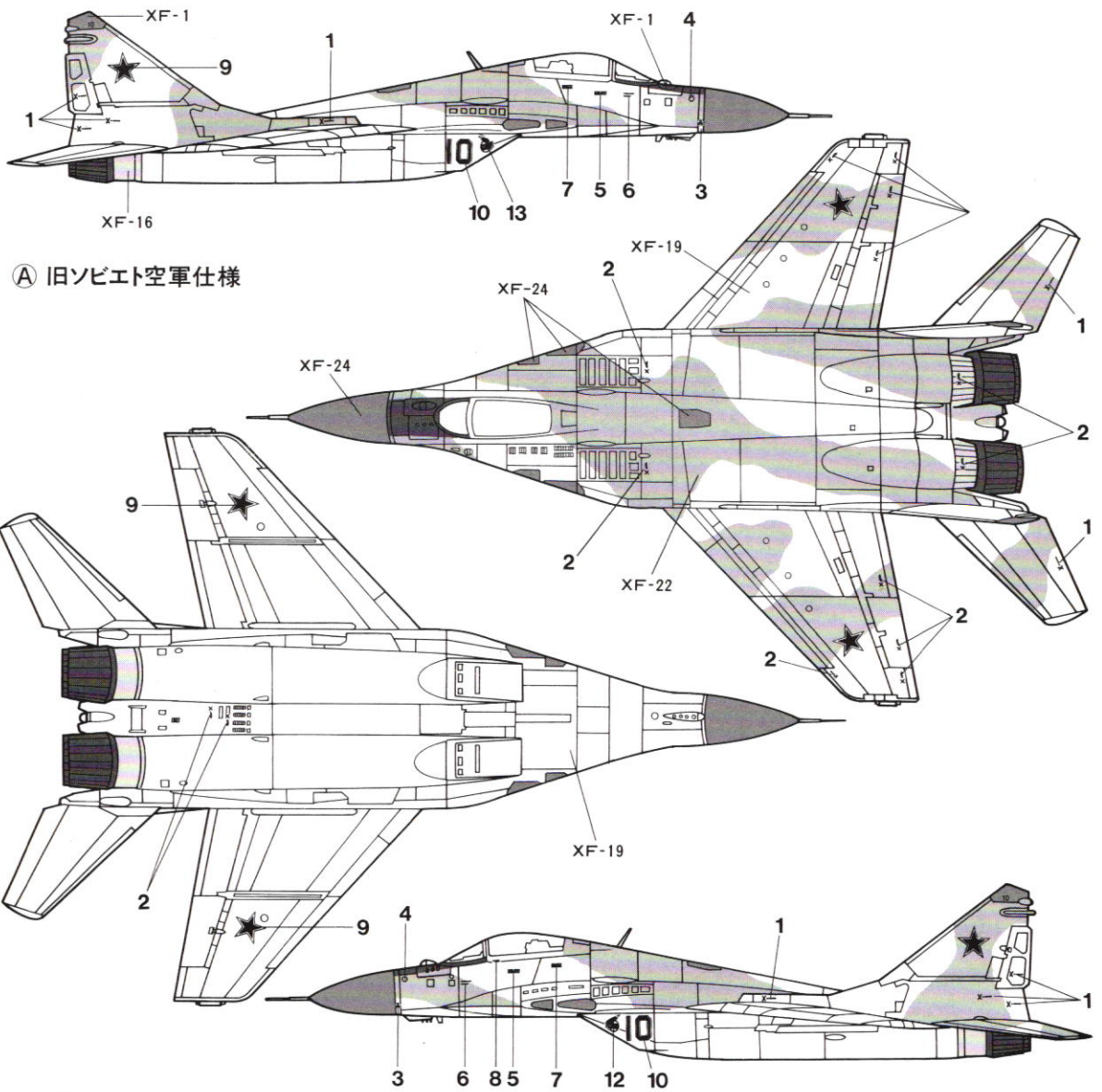


6

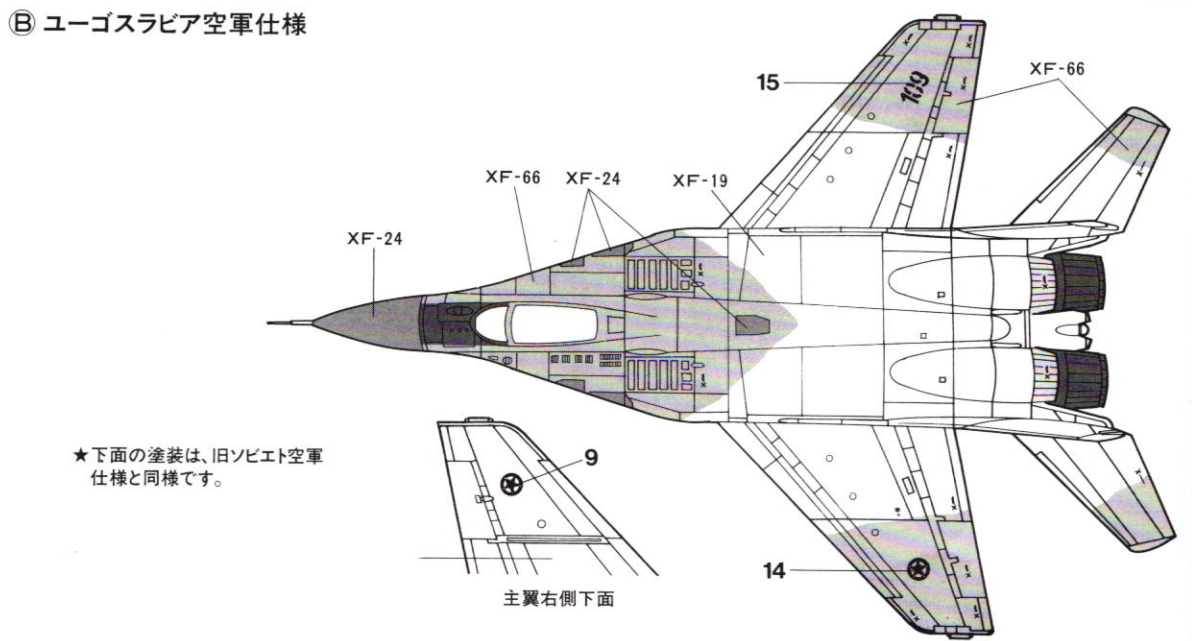


7





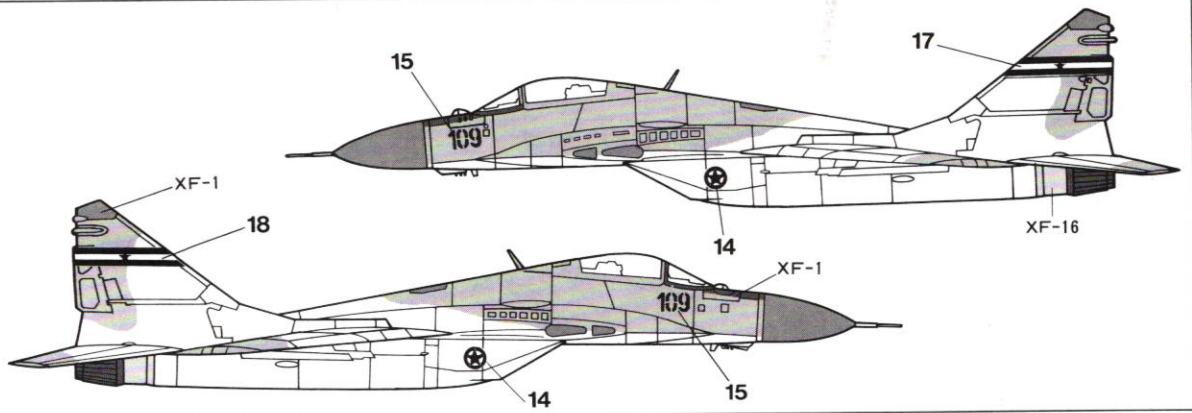
Ⓐ 旧ソビエト空軍仕様



Ⓑ ユーゴスラビア空軍仕様

★下の塗装は、旧ソビエト空軍仕様と同様です。

主翼右側下面



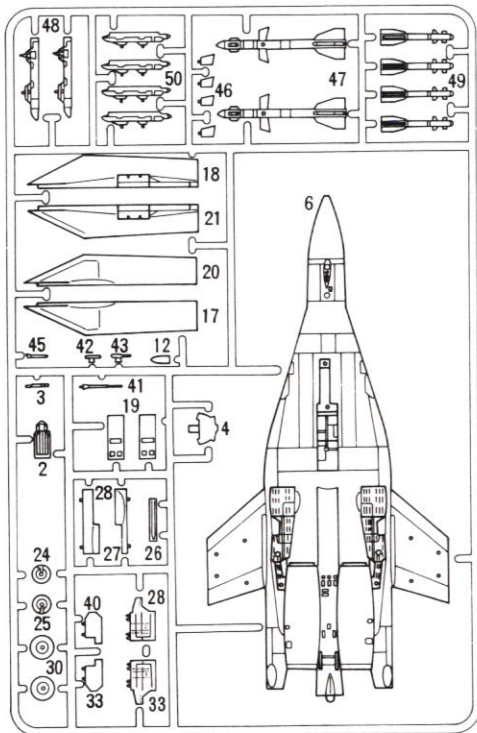
APPLYING DECALS

《スライドマークのはりかた》

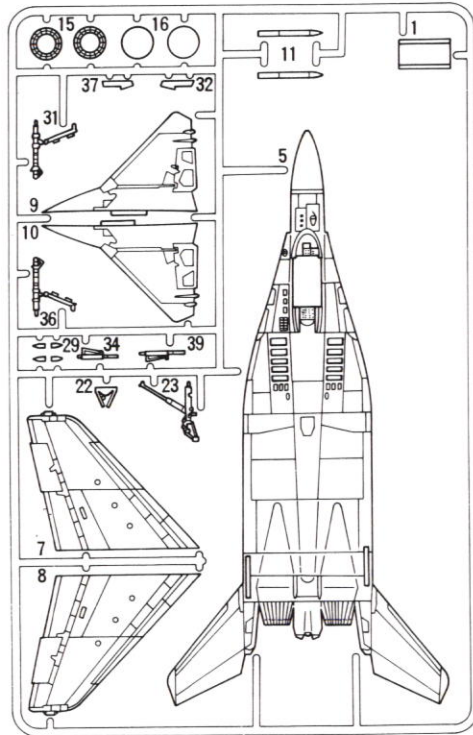
- ① はりたいマークをハサミで切りぬきます。
- ② マークをぬるま湯に10秒ほどひたしてからタオル等の布の上におきます。
- ③ 台紙のはしを手で持ち、貼る所にマークをスライドさせてモデルに移して下さい。
- ④ 指に少し水をつけてマークをぬらしながら、正しい位置にずらしします。
- ⑤ やわらかい布でマーク内側の気泡をおし出ししながら、おしつけるようにして水分をとります。

PARTS

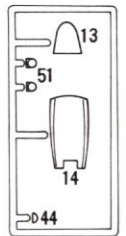
A 部品



B 部品



C 部品



★部品請求には下のカードが必要です。
部品請求をなさる方はあなたの住所、氏名、郵便番号（できれば電話番号）を1字ずつはっきりとお書き下さい。

1/72 ウォーバードコレクションNO.4

MiG-29

ミコヤンMiG-29ファルクラム

部品を紛失したり、破損なされた方は、このカードの必要部品を丸でかこみ代金を現金書留又は定額為替で田宮模型アフターサービス係までお申し込み下さい。

《郵便為替のご利用方法》 郵便局の払込用紙の通信欄に、ITEM番号、スケール、製品名、部品名、数量を必ずご記入下さい。払込人住所欄には電話番号もお書きいただき、口座番号・00810-9-1118、加入者名・田宮模型でお払込み下さい。

下記の価格は予告なく変更となる場合がありますので御了承下さい。

お問合せ電話番号 03-3899-3765(東京)
054-283-0003(静岡)

A 部品	570円
B 部品	570円
C 部品	270円
説明図	220円
マーク	170円

☆ITEM 60704

住所

電話 () -

氏名



1202

静岡市恵田原3-7 千422-8610
PRINTED IN JAPAN